

Weekly Report

創 立：1980年(昭和55年)11月10日
 会 長：稲葉 徹
 幹 事：大嶽 達郎
 クラブ広報委員長：鈴木 健司
 例 会 日：毎週木曜日 PM12:30~
 会 場：ヒルトン名古屋



ロータリー：
変化をもたらす

2017~2018年度
国際ロータリーのテーマ
ロータリー：変化をもたらす
(ROTARY: MAKING A
DIFFERENCE)

2017~2018年度
名古屋瑞穂ロータリー
クラブ会長のテーマ
ロータリーの品格を高めよう!

事 務 局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3/AMMNATビル7F
 T E L：052-211-3803
 F A X：052-211-2623
 M A I L：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
 U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1803回例会

~基本的教育と識字率向上月間~
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2017年9月21日(木) 晴れ 第11回

司 会：山口哲司会場副委員長
 斉 唱：「それでこそロータリー」「四つのテスト」
 ゲ ス ト：米山奨学生 金瑩(きんえい)さん
 ビ ジ タ ー：西名古屋分区分会ガバナー補佐 宮崎薫さん
 地区筆頭副幹事 大橋昭治さん
 西名古屋分区分会幹事 白木良彦さん
 地区スタッフ 石黒隆さん
 西名古屋分区分会副幹事 尾本和弘さん

会長挨拶

稲葉徹会長



皆さんこんにちは。本日は宮崎薫西名古屋分区分会ガバナー補佐、大橋昭治地区筆頭副幹事、白木良彦分区分会幹事、石黒隆地区スタッフ、尾本和弘分区分会副幹事をお迎えしております。例会前の11時30分より、松井副会長、平野会長エレクト、大嶽幹事同席のもと、宮崎ガバナー補佐の皆様と懇談会を開催させていただきました。ご指導を頂きました。本日の卓話は宮崎ガバナー補佐より頂きます。また、例会終了後のクラブ協議会では、各委員会の委員長さんより方針、活動計画等を発表していただき、ご指導いただきますので、よろしくお申し上げます。

さて、今回は秋分とお彼岸についてお話ししたいと思います。秋分の日をご存知のように春分の日と同じく、昼夜の長さが等しく、二十四節気の一つであり、本年は9月23日にあたります。この頃を過ぎますと次第に夜のほうが長くなり、この秋分の日を境に夏の暑さも治まっていき、秋が深まりはじめます。

もともと、農村部では秋分の頃に農作を祝い、先祖を敬い、亡くなった人をしのぶ日として知られているお彼岸の中日となります。この秋分の日の前後3日間ずつの1週間が秋のお彼岸です。このお彼岸に、お墓や仏壇をきれいにし、秋の収穫を感謝するとともに、先祖を供養します。お供え物として、春のお彼岸の「ぼた餅」に対し、秋は萩の花の季節のため「おはぎ」と呼ばれます。秋に収穫したての小豆をそのままつぶあんにしたのがおはぎ、冬を越して固くなった小豆をこしあんにしたのがぼた餅、とちがいは昔はあったようです。

また、秋分の日には1948年に「祖先をうやまい、亡くなった人をしのぶ」日として国民の祝日のひとつに定められ、亡くなった人の御霊をしのぶ日となっています。そしてこの時期の秋刀魚は、刀のように細長く平たい形をし、背は蒼黒色、腹は銀白色で、9月には産卵のために南下を始めます。この頃から脂の乗った秋刀魚が庶民の食卓を賑わすのです。

秋刀魚は、秋の味覚の筆頭に挙げられ、焦げるくらいに直火で塩焼きにした秋刀魚に柚子をぎゅっと絞り、大根おろしを添えて食べるのが大変おいしくごはんが何杯でも食べられるのではないのでしょうか。天高く馬肥ゆる秋を十分に楽しみましょう。

出席報告

田中宏出席委員長

会員64名 出席44名(出席計算人数48名)

出席率 80.0% 9月14日 は補填により 87.7%

ニコボックス

田中宏ニコボックス委員長

- 西名古屋分区分会宮崎ガバナー補佐、白木分区分会幹事、尾本分区分会副幹事よりご祝儀をいただきました。宮崎薫ガバナー補佐 白木良彦分区分会幹事 尾本和弘分区分会副幹事
- 西名古屋分区分会大橋地区筆頭副幹事、石黒地区スタッフよりご祝儀をいただきました。大橋昭治地区筆頭副幹事 石黒隆地区スタッフ
- 9月16日の祝賀会には、多くの皆様のご臨席していただき、誠にありがとうございました。おかげ様で無事終わる事が出来ました。「ホッ」としてあります。伊藤 豪さん
- 今日68才の誕生日です。明日孫の誕生日祝と“ふるく”で祝ってもらいます。なぜか支払いは「じーじ」岡村 達人さん
- 9月17日は、妻の誕生日でした。長瀬憲八郎さん
- 宮崎薫ガバナー補佐、大橋昭治地区筆頭副幹事、白木良彦分区分会幹事、石黒隆地区スタッフ、尾本和弘分区分会副幹事をお迎えして、本日もご指導のほどよろしくお願ひします。稲葉 徹さん
- 宮崎ガバナー補佐、スタッフの皆さんをお迎えして。近藤 雄亮さん 大嶽 達郎さん
- 敬老の祝福・記念品ありがとうございました。森 恒夫さん 田中 政雄さん 佐藤 善乙さん 鈴木 圓三さん
- 伊藤豪さん旭日双光章おめでとうございます。鳥山 政明さん
- 野球同好会の皆様、お疲れ様でした。今日の試合は12-0の我が瑞穂ロータリークラブの完勝でした。来週から2週お休みします。松波 恒彦さん
- 野球早朝試合お疲れ様でした。松波先生、朝食ごちそうさまでした。村上 学さん
- 野球部会の皆様おつかれ様でした。出席出来ずすみませんでした。中野 健二さん
- 野球部皆様お疲れ様でした。結果は12対0で快勝しました。鈴木 淑久さん
- 本日野球の早朝練習おつかれさまでした。不覚にもけがはないはずなのに足をけがしたのはなぜでしょう。湯澤 勇生さん
- 本日野球部の練習に初参加。重心にかかって白球を追いかける…本当に楽しかったです。本多 誠之さん
- 野球の練習おつかれさまでした。松波先生ごちそうさまでした。村瀬さんオープンウォーターダイバー認定おめでとうございます。これからどんどん潜ってください。鈴木 健司さん
- 早朝野球お疲れ様でした。リベンジできて良かったですね。私もやっとヒットが打って良かったです。明日の瑞穂区のポトスに瑞穂高校110周年の記事に卒業生として載ります。近藤 茂弘さん
- 久々に例会出席です。堀 慎治さん
- 9月16日土曜日には、鈴木淑久さん、村瀬さんにお世話になりました。ありがとうございました。田中 宏さん

幹事報告

大嶽達郎幹事

- 本日13:40よりガバナー補佐との第2回CAをヒルトン名古屋4階「竹林の間」にて行います。
- 次週9月28日(木)11:00から推薦小委員会をヒルトン名古屋4階「藤の間」にて、13:40から定款・細則変更プロジェクト会議を事務局にて行います。
- 10月14日(土)~15日(日)のWFFのチケットがメールボックスに入っています。

米山奨学生カウンセラー

皆様にお礼があります。米山奨学生の金さんですが、現在就職活動中です。希望が上海勤務で日系企業の財務を担当したいとのこと。皆様のお知り合いの会社で心当たりございましたら、お知らせください。

卓話

西名古屋分区ガバナー補佐 宮崎薫さん

ガバナー補佐訪問

皆さま、こんにちは。

今年は、RI会長イアン・ライズリーさんが「ロータリー：変化をもたらす」という方針をお出しになりました。ロータリーの奉仕活動は色々あるが、どのような方法で奉仕する事を選んだとしても、ロータリーは奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらすという意味での「変化」という事です。



変化をもたらすと言われると、受け身に捉えられがちだと思いますが、実際はそうではなく、もっと能動的なものではないかと私は思っていました。7月11日(火)の日経新聞の夕刊の「明日への話題」というコラムに、ひょっとしたらロータリーの為に書いたのではと思うような社会学者の橋爪大三郎さんの記事が出ておりましたので必要な部分だけ割愛して読ませていただきます。これはローレン・アイズリー作「星を投げる人」という本の一部でございます。橋爪さんがアメリカの教会で牧師さんにこのような説教を聞いたという事の様です。

【この話を最初に聞いたのは、アメリカのある教会の説教での事。もう何年も前である。牧師はこんな風に話した。「朝いつものように海岸を歩いていると、一人の少年が何やら海に向かって投げている。『何をしているんだい?』『ヒトデを投げているのさ』見ると見渡す限り、無数のヒトデが打ち上げられている。やがて死んでしまうだろう。「こんなに沢山の何の足にもならないのでは?」と尋ねると、少年はヒトデを1つ拾い上げて『でもこのヒトデには大きな違いだと思うよ』と、そのヒトデを海に向かって投げたのである。」この話は非常に耳に残った。この足しにならないというのが「no difference」。しかし、少年が言っている違いが「make a difference」。この少年が言う違いとは何か。ヒトデはこんなに沢山で全部は助けられなくて徒勞に思える。でも少年は言う「このヒトデは確実に助かるよ」そしてもう1つ、ヒトデを投げ続ける。それならできるから。この違いとは自分の生きる意味を理解できる知恵のことだ。】

RI会長イアン・ライズリーは、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらすという「making a difference」という事を言っておられます。また、奉仕活動の質や大きさを問うのではなくて、実行する事で誰かの人生をより良くしているという事を言っています。小さな事でも確実に実行することによって違いが絶対に出るという意味での変化をもたらすという事なのだろうと、私は理解しました。

次に、今年のRIの方針は、戦略的優先事項として、1.クラブのサポート強化、2.人道的奉仕の重点化と増加、3.ロータリーの公共イメージと認知度の向上です。

1. クラブのサポート強化

クラブサポートの強化というのは、会員増強に尽きます。特に女性会員や若年層の会員増強をお願いしたいということ。確かに若年層の会員増強というのは必要かもしれません。

2. 人道的奉仕の重点化と増加

人道的奉仕の重点化というのは、会長が言うには、ここで重要なのは継続性や持続可能性という事で、単に変革すれば良いのではなく、その改革をクラブの活性化と発展に繋げなければならないという事でございます。例えば井戸掘りという、単に奉仕活動で井戸掘りをするだけではなく、その地域社会の人々がその井戸を維持、管理、修繕できるようになるまで見守るという事が必要だとおっしゃっておられます。

3. ロータリーの公共イメージと認知度の向上

ロータリーの公共イメージと認知度の向上というのは、より効果を高める為に、協力パートナーや団体を是非活用してほしいという事です。特に若年層や一般の方、ロータリーファミリー、インターアクト、ライラ、学友、留学生等をもっと引っ張り出して活用し、公共イメージや認知度の向上をはかってくださいという事です。

4. 追加事項

追加事項ですが、来年の4月22日(日)がアースディという事になっております。盛会の会員が122万人おり、会員1人1本の植樹運動をしたいとの事で、122万本の木という相当な植樹ができるという事でございます。

このようなRI会長の方針を受け、神野ガバナーが「今日からのロータ

リーを楽しもう」という、この地区での地区方針を立てられました。地区のビジョンとしては、10年後、20年後も地区の輝きが持続可能である事。地区戦略委員会を充実させ、地区研修委員会の見直しを強化したいという事です。

次にクラブとしての行動指針を5項目あげられました。

1. クラブ戦略委員会の設置とクラブ中期計画の策定

クラブ戦略委員会の設置はガバナー賞の必須条件でもありますので、ぜひ設置してください。

2. クラブと地区行事への積極参加

クラブと地区行事への積極参加をしてください。これはクラブの活性化と交流につながります。

3. 周りへの積極的働きかけ

これは公共イメージと地域社会における認知度の向上の為に是非やってください。

4. ロータリーファミリーとの連携強化

RIでも同じ様な事を言っていますが、活動の強化とロータリーの未来の為に、若い力との連携を是非してください。

5. 会員増強

これもRIと同調した行動指針であります。そしておまけとして、会長挨拶に命を懸けて欲しいという事で、命まで懸けなくても、是非楽しい挨拶をしていただければと思っております。5つも事項がありますと大変ですので、私はこの中の2つを実行していただければ良いのではないかと思っております。それと同時に、考えてばかりでは何も進まないの、まずは一歩を踏み出していただきたいと思っています。質や量にこだわること無く、まずやってみましょう。

その重点事項でございますが、1つ目、クラブ戦略委員会の設置は是非してください。中期経営計画の策定や、クラブ運営に長期視点も必要な事でございます。それに関連して、クラブ細則の見直しも必要でしょうし、ガバナー賞の習得も是非していただきたいと思っております。クラブ細則を見直す際には、いろいろな意見がでると思いますが、残すべき点となる部分が何かをよく見極める必要があると思っておりますので、議論をしっかりとさせていただいて、クラブの良い特徴が沢山あると思っておりますので、それをしっかりと活かし、伸ばす方向を明確にして、細則の見直し等をすると、長期計画を立てるということとなります。多少時間がかかっても良いのではないかと思っております。継続性や持続可能性というのは、地域社会の人や色々な人の信頼に繋がることだと思っております。

そして、2つ目が、ロータリーファミリーとの連携強化でございます。彼らを巻き込んだ奉仕活動を是非して欲しいと思っております。インターアクト、ローターアクト、ライラ等の若い人達の力や一般の奉仕団体と一緒に活動することで、若い人達に感動を体験してもらい、ロータリーへの理解度、公共イメージの向上にも繋がっていくと思っております。

これより先は、お願いになります。

- [1] 2760地区10年史作成のためのご協力とご購入をお願いします。
- [2] 地区大会の登録と参加
開催日：2017年11月18日(土)・19日(日)
ホスト：名古屋大須ロータリークラブ
- [3] 国際大会への参加のお願い
開催日：2018年6月23日(土)～27日(水)
開催地：カナダ・トロント
神野ガバナーナイトへも是非ご参加下さい。
- [4] 東山植物園に桜の回廊計画実施予定につきご寄付のお願い
東名古屋分区との共同の分区事業で、全25RCの社会奉仕委員会の協賛の下、東山植物園に桜の回廊計画実施予定。第1回目の植樹予定日が、2018年3月11日(日)です。予算的な事もあり、2年連続事業として取り組みたいと思っております。今年度と次年度、1人1,000円のお願いで、おそらく60本位は植えられると思っております。
- [5] WFFへの協力のお願い
開催日：2017年10月14日(土)、15日(日)
西名古屋分区出展ブースは古本を皆様から集め、少しきれいにし買っていただき、その収益を障害者の就労支援に使おうという予定で。100社以上、総額1,000万円以上をどうしても集めたいということです。チケットの購入も目標10,000枚、総額2,000万円という事で、おひとり2枚以上の購入を是非よろしくお願ひしたいと思います。
- [6] 名古屋東南RCがホストのIMへのご登録のお願い
開催日：2018年2月21日(水)
私共、名古屋東南RCがホストのIMを開催します。「今日からのロータリーを奉仕活動を通じて楽しもう」というテーマで、サブテーマ「心ひとつに」という事で有意義なIMが開催できるように準備しております。是非、ご登録下さいます様お願い申し上げます。

皆様、ご清聴賜り、ありがとうございました。

ガバナー補佐との第2回CA

稲葉徹会長挨拶

第2回クラブアッセンブリーを只今より行いたいと思います。各委員会委員長の皆様には、委員会方針をしっかりとガバナー補佐にご理解いただきますようお願いをいただきたいと思っています。貴重なご指導をいただければと思いますので、積極的に話をいただきたいと思っています。

宮崎薫ガバナー補佐

本日は名古屋瑞穂RCさんの各委員会での今年度の活動方針をお聞きして、私が感じた事を述べさせていただこうと思います。他クラブの話も多少は出来ると思いますので、参考にしていただければと思っております。よろしくをお願いします。

クラブ奉仕委員会：梅村昌孝委員長

今年度の方針は、会員の交流と親睦を深める、もうひとつは会長方針の「ロータリーの品格を高めよう」のもとに品格のあるクラブをめざす、です。クラブ奉仕委員会と致しましてはまずは親睦と考えております。親睦が深まればクラブの団結力が生まれる、団結力が高まればロータリー活動をよりいっそう楽しいものにできる、ロータリー活動が充実すれば名古屋瑞穂RCの会員であることに自信が持てる、自信が持てれば自然に背筋が伸びてくる、背筋が伸びれば品格が生まれる、という事ではまず親睦を深めることから思っております。

出席・ニコボックス委員会：田中宏委員長

今年度の方針は、会員に例会への出席を促し、出席率の向上を図ることです。例会毎に出席率の計算をしておりますが、基本的に比較的会歴の浅い方が当委員会に配属されておりますので、担当の日にちを割り振ったものを各委員に配信し、自分の担当がいつかを自覚いただくと同時に、その日に出席をいただく取り組みを続けております。出席率についてですが、最近顔を見ない方に関しましては、電話やメールをしたり、お忙しい場合はメイクアップをしていただく等お願いをしております。

会員増強及び維持・会員選考・職業分類委員会：関谷俊征委員長

今年度は会長方針として純増2名を目標としております。入会する前にRCや名古屋瑞穂RCの事をよく理解してもらった方に入っていくことが大事だと思います。退会する方を減らすというよりは、より理解を深めた形で入会いただき、純増2名を目指したいと考えています。現在1名の方の入会希望があり順調にいけば来月には純増1名となります。

クラブ広報委員会：鈴木健司委員長

当委員会の方針といたしましては、会長方針の「ロータリーの品格を高めよう」をわかりやすく会員に伝えることと、会員増強につながる前向きな広報のさらなる充実を努め、としております。事業内容と致しましてはウィークリーの発行を滞りなく行う事と、外へ向けての広報に努めるため、ホームページの更新を充実して行っていく事となっております。現在ウィークリーは順調に発行できております。あと、ホームページの更新等ですが、常々考えてはおりますが、思うように進められないというのが現状です。

親睦活動委員会：近藤茂弘委員長

今年度の方針と致しましては、会員相互の親睦を図る為の例会を開催するという事です。今年度6回行事があり、11月にはボジョレーヌーボ例会があり、12月にはクリスマス家族会があります。各委員知恵を出し合って良い例会を開催できるよう、頑張っていきたいと思っております。

プログラム委員会：鶴田浩委員長

当委員会の方針は、品格を高めるために国内外の社会奉仕活動や伝統文化、街作りを切り口にした卓話を実施していきたいと思っております。また、新しい会員の方も多くいらっしゃるの、会員の卓話も都度織り込んでいながら会内が活性化するようにやっていきたいと思っております。

R情報・研修委員会：岩田修司委員長

今年度の方針と致しましては、幸い近藤バスターガバナーが地区の研修委員長という事で、ご協力を得ながら、また、5大奉仕委員長と協力をしながらクラブ会員の研修に役立てたいと思っております。具体的な活動計画と致しましては、年2回、3年未満の会員の研修を行っていききたいと思っております。現在15名ほどの3年未満会員の方がいらっしゃいます。8月に近藤地区研修委員長にも参加いただき、研修委員会の方向性、どういった形の研修を行うかなどお知恵を借りるための懇親会を行いました。そして10月26日に第1回の研修を行います。15名中13名の方が出席で、夜には懇親会を企画しております。来年の3月には2回目を予定しております。この時には5大奉仕委員長の皆様にお知恵を借りて、行ってまいりたいと思っております。私の方針と致しましては、自身の入会当時のことを思い出しながら、新しい会員の方にも理解いただけるように進めていきたいと思っております。

会場委員会：鈴木淑久委員長

当委員会の方針としましては、円滑的確な例会の進行、ピジター、ゲストの方が気持ちよく参加出来る会場作り、会員相互の親睦がよりいっそう広がるように配慮をする、という事を目指して運営していこうと思っております。例会場はロータリアンが一番長い時間をすごす場所ですので、ミス無くすようチェックシートを設けたり、的確に行えるようチームワークを良くしておこなうよう心がけております。またボジョレーヌーボ例会は他委員会との相互協力し、名古屋瑞穂RC得意のチームワークで、手を取り合って頑張る進めてまいります。

宮崎薫ガバナー補佐

皆様のお話を聞いて感じましたのは、それぞれの事業計画の中で、昨年の事業報告が同じページに書いてあり、本年度との違いが分かりやすく、とても良い点だと思いました。それから出席についてですが、ホームクラブが80%以上、メイクアップしたあとが96%以上と、非常に出席率の良いクラブだという印象です。出席をあまりされていない方への連絡等、やはりそれだけの努力により成果が上がっているのだなと思えました。続けていただきたいと思えます。ニコボックスについては、お一人あたり年間2万円ほどが平均の値となっております。名古屋瑞穂RCに関しましては平均4万円と多い値となっております。周年事業などにうまく活用されておられるのでよしいかと思えますが、会員数の少ないクラブでは、各委員会の運営費に充てられているところもあるようです。そうしますと不平等が起こりますので、そのようなことのないようお願いします。会員増強につきましては、20年前の会員数に比べますと2割ほどの会員数の減少が見られますがやむを得ない事と思えます。稲葉会長もおっしゃっていましたが、80名を目標に会員数を伸ばしていただきたいと思えます。実は私、地区のロータリー未来委員会に出向しております。その時も会員の減少傾向にどのように取り組むかという課題もありました。愛知県の事業所数の推移を調べると、年々減少しています。それにもない事業所の長にあたる方も減少しています。もうひとつは専門職の方々、例えば弁護士の方などでも組織が大きくなっており、どのような方でも入会できる環境ではなくなっています。という事もあり、減少はやむを得ないのではないかと思っております。そうした状況の中会員数の増加を目指すのであれば、多様性を持たせたクラブを作ることが大事ではないか、という話をしたことがあります。ただやはり、そうした状況におきましても減少幅は約2割、80名を目標にしていただければと思えます。クラブ広報については、マイロータリーへの登録に関しての今年度ガバナー目標が、50%の登録を目標にとお話もございまして、登録者数の把握をしていただき、今年度中に達成できるように努力いただきたいと思えます。R情報・研修委員会についてですが、稲葉会長から、3年未満から10年未満会員への研修をしたいと聞いております。とても良いところに目を着けられたなと思えました。3年未満の会員の方へは色々なケアがしっかりしていますが、それ以降、10年目までにやめてしまう会員が結構いらっしゃいます。とてもいい試みだと思えます。会場委員会については、ピジターの方にも気持ちよく参加いただけるようにとおっしゃっていましたが、最近はピジターが減少傾向にあります。ピジターよりもクラブの方たちが気持ちよく参加出来る例会づくりが大事かと思えます。

大橋昭治地区筆頭副幹事

会員増強の点に絞ってお話を致します。会員数が80名ほどになりますと、会計や色々な面でいい事がございまして。過去会員数100名を越した事もあるクラブですので、危機感を持って会員増強に努めていただきたいです。方法と致しましては、旧会員のご子息にあたってみるのもひとつの手です。あとは旧会員の会社に組織的にあたるなど、アクティブに取り組んでいただきたいと思えます。もう一つは、会員増強と選考委員会は別の組織がいいのではないかと思いました。

職業奉仕委員会：馬場将嘉委員長

委員会方針は、「ロータリーの品格を高めよう」という会長方針に沿って、職業倫理の啓蒙と自己研鑽に努めることにより、品格を高めていこうと思っております。活動計画ですが、今年度の職場例会を2月15日に予定しております。航空自衛隊の岐阜基地がいいのではないかと云う事で、10月の理事会に案として提出したいと思えます。目玉は、自衛隊員と共に自衛隊食を食べられる、運が良ければ最新鋭の航空機を見ることが出来る等です。ただ、国からの出動命令があった場合、見学中止になります。その事も踏まえて、よい機会だと思えますので実施できたらと思っております。

社会奉仕・環境保全委員会：市岡正蔵委員長

方針と致しましては、会長方針の品格を高めるに従い、社会奉仕・環境保全を通じ、ロータリー活動の楽しさや意義が感じられるような委員会を目指しております。活動計画と致しましては、前年度からの引き継ぎ事項が色々ありますので、それを主体として考えております。そしてライズ・RI会長が提唱されております地球環境保護のための奉仕活動「一人1本の植樹」というものがあり、名古屋瑞穂RCでも社会奉仕活動の一環として実施していくつもりです。具体的には前年度まで参画していただきました仙台での「森の防波堤プロジェクト」の際に分けていた

き、会員各位で育てているドングリの苗を仙台の森に植樹する予定です。先ほど宮崎ガバナー補佐からもお話がありましたが、名古屋市内25ロータリーで行う「桜の大回廊」に参加予定です。すでに会費も拠出することになっております。もう一つ社会奉仕として、地域のニーズにあった事業計画をメンバーと共に模索している所です。

青少年奉仕・RAC・IAC委員会：山口哲司委員長

IACに関しましては、2年前に瑞陵高校で始まり、先月2回目の海外研修に子どもたちを派遣することができました。学校内にもIACのプログラムが浸透しつつあり、現在新1年生が入会したとのことで、これからに期待しております。またRYLAにもIACの子どもたちが積極的に参加している状況です。RACに関しては、いままで4RCが提唱しているわけですが、どこがどのように関わっているか分かりづらく2年前に4RCの委員長を集めて連絡会議を立ち上げております。4RCの提唱を委員長がそれぞれ同じような目線、価値観の中でRACを支援していくという会議を年に2回行っております。RACの子どもたちも2〜3年しか活動していない事がほとんどで、ロータリーとは何かという研修をする場が少ないので、我々が理事会に出席をしながら指導を進めています。IAC・RAC双方にロータリーファミリーとして例会に参加をいただいております。

国際奉仕委員会：湯澤勇生委員長

方針と致しましては、「ロータリー：変化をもたらす」「ロータリーの品格を高めよう」の方針の下に、台北延平RCとの友好・交流を深めることを主に、活動計画を行っております。計画としては、11月にはボジョレーヌーボ例会に来名されます。来年3月に台北延平RCの41周年記念事業への参加を予定しています。その他WFF、RI国際大会の参加を計画の中に盛り込んでいます。その中で変化として、前年度及び台北延平RCからの要望もあり、会員企業の企業訪問を今年度から実施したいと思っております。

R財団委員会：松波恒彦委員長

方針と致しまして、1つ目はロータリー財団の周知を尊重し、クラブメンバーに活動を理解してもらう。これはポール・ハリス・フェロー、マルチプルフェロー、ベネファクターなんです。ポール・ハリス・フェローは入会と同時に入っていたいただいているもので、引き続きマルチプルフェロー等をお願いをしていきたいと思っております。ベネファクターは1年に1〜2名ずつ入っていただいております。そしてロータリーカードについてです。今年度稲葉会長のご理解の上、ロータリークラブカードを作成致しました。2つ目はロータリー財団の地区補助金制度をクラブにフィードバックするように市岡社会奉仕委員長にご協力をいただき、必ず実行したいと考えております。

米山奨学委員会：亀井直人委員長

方針と致しましては、米山奨学に関して、会員の理解と協力を得られるように努力するという事です。それに加えて、本日来てくれた金瑩さんをお預かりしておりますが、今までの奨学生の方は、帰国後連絡の取れない状況だと聞いておりますので、帰国後も連絡が取れるようによい関係を作っていくしたいと思います。あと、先週米山奨学委員長会議と米山学友の総会に出席してきました。その中で寄付金を集めて欲しいといわれましたので、ご協力をいただければと思います。

長期ビジョン委員会：近藤雄亮委員長

今年度の方針は、名古屋瑞穂RCのさらなる活性化に向けて、戦略的思考に立つて長期ビジョンを考えるという事です。実は私昨年度と今年度の2年間、長期ビジョン委員長を務めておりますが、昨年八木沢直前会長から規定審議会について、名古屋瑞穂RCに反映できるようにまとめて欲しい、と依頼されました。委員会メンバーと資料を見ながら検討した結果、昨年度末に答申書を作成致しました。ひとつは組織についてです。先ほど宮崎ガバナー補佐もおっしゃっていました。クラブを運営するためには80名ほどが最適だと言う事。もう一つはRIが、クラブを運営するため、クラブの目的を作る事です。目的があればそれに向けてクラブ一丸となって前進できるのではないかと思います。もう一つは地域密着型の奉仕活動を考えるて実施していく事です。先ほど市岡社会奉仕委員長も熱心に活動されている様子をお聞きしましたので、どういった活動がいいのか検討し、名古屋瑞穂RCの代名詞となる奉仕活動が出来るかと思っております。今年度は答申書の内容を具体的にしていこうということで、稲葉会長に検討委員会を立ち上げていただき、クラブの定款や細則の見直しなどをすすめていただいております。基本になるのは組織だと思っております。ぜひとも具体化して進めていただきたいと思います。

40周年記念実行委員会：松井善則委員長

今年度委員長を任されておりますが、私が委員長となる前からすでに委員会として形が出来上がっております。私は平成元年に入会して29年在籍しておりますが、私より若くしてなくなられた方もおられます。その方たちも含め、ここまで名古屋瑞穂RCを築き上げてきた諸先輩方を、40周年の記念行事においてご紹介できればと個人的には思っております。皆さんのご意見・ご協力を扇ぎながら、今まで積み上げてきた歴史を再度見つめ直し、心に残る式典を行いたいと思っております。

宮崎ガバナー補佐

植樹についてですが、とてもよい計画だと思います。種をもらい、育てて苗にしてから植樹をするという計画ですと、苗木になるまで時間がかかると思うのですがどれぐらいかかりますか？

回答

3年ほどかかります。森の防波堤プロジェクトが終了しましたが、その時に育てていたものがかなりの本数がございます。名古屋瑞穂RCの会員数×1人あたり2〜3本分ぐらいになります。

宮崎ガバナー補佐

今年度は地区の補助金事業はどのようにになりますか？

回答

現在色々案が出てまして、ある程度の方向性は決まっていますが、現時点では模索中です。案を立ち上げるところまでは行きたいと思っております。

宮崎ガバナー補佐

2月頃までに決定して申請しませんと、次年度の補助金が出ませんのでぜひ早めに決めていただきたいと思っております。

瑞陵高校のIACの件ですが、具体的にはどのような活動をされていますか？活動について生徒たちはどのような反応ですか？

回答

活動としましては、慰問活動やバザーなど行っています。生徒たちは前向きに活動しています。学内では英語の交流会等の活動を考えて活動しています。インパクトのある活動としましては海外研修で、研修に参加した生徒が学内で発表をして会員の勧誘に繋がっています。あとはWFFなどスケジュールが埋まっております。

宮崎ガバナー補佐

国際奉仕ですが、姉妹提携クラブである台北延平RCとは、30年に渡る交流があるとのことで、良好な関係を築けているのだなと思えました。なかなか30年という期間続いているクラブは少なく、途中交流が途絶えてしまう事が多くありますので、立派なことだと思います。そして国際大会への積極的参加も目標にされているとのことで、期待しています。R財団ですが、Rカードを進んで活用するという目標をたてておられるのはこのクラブが初めてではないかと思っております。どのように活用されていますか？

回答

クラブでの夜間例会に3回程使用しております。

宮崎ガバナー補佐

こういうクラブは他になく、先進的な試みだと思いますので、他クラブの参考になると思います。ぜひ積極的に活用してください。長期ビジョンについて、委員会として15年ほどになるとのことですが、どのようなことをテーマにされることが多いですか？

回答

昨年度、47の制定案が決まり、その中から名古屋瑞穂RCにとって必要なものを仕分けし、さらにそこから答申書に細かくまとめました。今年度は案を具体化しようと思っております。昨年度はクラブ討論会を1回開催しました。今年度は稲葉会長から年2回の開催を要請されております。今年度最初のクラブ討論会は会員増強をテーマに話し合っていこうと思っております。多様性を考えていかないと80名という目標は難しいと思っておりますので、クラブの皆さんのご意見を伺っていこうかと思っております。

宮崎ガバナー補佐

退職された方でも人格者であればいいのではないかと等、多様性という面で柔軟になりましたのでよろしく申し上げます。

大橋昭治地区筆頭副幹事

他クラブ及び名古屋瑞穂RCのクラブ計画書には全て目を通させていただいておりますが、理事会の議事録を掲載されているのは唯一こだけで、非常にいいなと思えました。3年未満会員の方にはぜひ理事会の議事録を読んで、理事会がどういったことをしているのか、結論に至るまでの経緯など知っていただければと思います。あとは予算案が掲載されていないのですが何か理由がありますか？

回答

ここには計上されておませんが本来であれば各委員会毎に記載されております。ですがこの計画書では削除されており、本来であれば掲載されるべきものですので、次年度以降は掲載してまいります。

尾本和弘分区副幹事

実は私ロータリーの友の代表委員でして、各クラブヘロータリーの友への投稿を促しています。先ほど話に出た、ドングリの苗木を育てて植樹をするという事はストーリーがあり、とてもいい話だと思いますので、ぜひともロータリーの友に投稿していただきたいと思っております。また、新会員の皆様は、必ずロータリーの友を読んでください。2月〜3月号には国際RCの規定審議会の簡略化の情報が流れます。エレクトになれば当然次年度のことを考えなければいけません。そうなった場合に必要とされる情報がロータリーの友には掲載されています。先ほど米山奨学の話ができましたが、毎月2ページ特集が組んでありますので、ロータリーの友を読んでいただくと米山奨学の事がよく分かるのではないかと思います。

宮崎薫ガバナー補佐

本日はありがとうございました。今後益々RCの活動に専念していただき、名古屋瑞穂RCがさらに繁栄することをお祈り申し上げます。

例会のご案内

- 今週の卓話 9月28日(木)
テマ：新会員イニシエーションスピーチ
会員卓話：松田浩孝さん
- 次週の行事 10月4日(水) ガバナー公式訪問
場所：名古屋観光ホテル
- 次週 10月5日(木) 振替により例会変更